

令和〇年〇月〇日

公益社団法人高知県森と緑の会
理事長様

事業実施主体名 高知の森と緑を守る会
代表者名 会長 森山 緑
生年月日 1984年 11月 11日

公益社団法人高知県森と緑の会 こうち山の日推進事業費補助金交付申請書

下記のとおり事業を実施したいので、公益社団法人高知県森と緑の会こうち山の日推進事業費補助金の交付要項第6条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 事業名 普及啓発活動支援事業
- 2 補助金交付申請額 175,000円
- 3 他の補助・助成事業への申請状況 ☒ 無 ・ 有（事業名： ）
- 4 事業実施期間
補助金の交付の決定を受けた日から 令和〇年11月21日まで
- 5 関係書類：別添のとおり

（注）

- ・ 添付書類については付表1によること
- ・ 添付書類が既に提出している内容と重複する場合には、その重複する部分については省略できることとする。

事業計画書

(1枚/1枚中)

【活動の概要】

活動名：	竹林整備体験&ジビエごはん
目的：	・〇〇川沿いの杉林にて侵入竹を切り、環境保全の大切さを学ぶとともに、切った竹を使って遊び場や竹食器を作り、自然に親しみを持ち森林に関心を持つきっかけとする。 ・〇〇川沿いには同様に竹が繁茂している場所が多数あり、今回整備する場所は限られたエリアではあるが、〇〇川エリアのモデルケースとなるよう取り組む。 ・森林体験後にジビエ料理を食べ、中山間で問題となる鳥獣被害や地域資源としての野生動物と人のかかわりについて学ぶことを目的とする。
活動内容：	ア 森づくり イ 木使い ウ 森林体験と学習
	・森林や竹林の整備の必要性を学び、実際に竹を切り整備体験する。 ・切った竹を使い、やぐらやブランコを作り、基本的なロープワークや森での活動の楽しさを感じる。 ・ジビエ料理をいただき、鳥獣害や地域資源としての取り組みや、森とそこに住む生き物と人間のかかわりを体験的に学ぶ。
効果：	・森林体験を通して、森づくりへの普及啓発ができる。 ・〇〇川沿いの景観の改善となる。 ・ジビエに対する認知向上となる。 ・地域振興につながる。

事業の成果目標や、事業を実施することによる効果を記載

【実施プログラム】

実施年月日：	令和〇年11月14日（日）※雨天時は11月21日（日）に順延		
場所：	〇〇市の〇〇川沿い(民有林)		
日程：	時間	内容	詳細
11月上旬	8：30～14：00	事前整備	安全かつスムーズにイベントが実施できるよう、杉林内の侵入竹の整備を行う。 4名×2日間
11月14日	8：00	スタッフ集合	
	9：15	受付	
	9：30	開会、挨拶	
	9：45	森林整備や森林の役割について	・森林と私たちの暮らしについて話 ・林内での注意事項を説明
	10：00	林へ移動	
	10：15	森林整備体験スタート	【森のお助け団2名】 ノコギリの使い方、竹の切り方の説明のあと、あらかじめ伐採する竹にテープを巻き、2班に分かれて竹を切る体験を行う。
		竹食器づくり	夕食で使う竹器と竹箸づくり
	12：00	昼食	お弁当や飲み物は持参
	13：00	遊び場づくり	簡単なロープワークを学び、切った竹を使ってブランコややぐらを作り見通しのよくなった杉林で自然に触れ楽しむ
	16：00	ジビエ料理	・森と野生動物、人との関わり、ジビエを通じた地域振興や取り組みについての話 ・竹器と竹箸を使ってジビエ料理を楽しむ
	18：00	閉会式	
参加対象：	小学生中学年以上の親子、一般		
参加人数：	一般 20 名	外部講師 3 名	スタッフ 6 名 合計 29 名
募集方法：	チラシの配布（近隣の小学校、施設等）、SNS、高知新聞とさトビ、えこらぼだより		
備考：			

予備日がある場合は記載

実施内容やタイムスケジュールなどを詳しく記載

外部講師が決まっている場合は記載

（注）複数回の活動を行う場合は、それぞれの活動について記入して下さい。活動目的や活動内容などが同じ内容となる場合は、「1回目に同じ」で差し支えありません。

事業計画書の積算内訳書

単位：円

科目	予算額	積算内訳
賃金	35,000	事前整備 4,000円×8人役=32,000円 当日スタッフ6,000円×2名=12,000円
報償費	27,000	整備体験指導 9,000円×2名=18,000円 鳥獣害とジビエについて講話 9,000円×1名
旅費	20,000	高知市～香美市 3名（打ち合わせ・事前整備・当日）=15,000円 南国市～香美市 1名（打ち合わせ・事前整備・当日）=3,000円 香南市～香美市 1名（打ち合わせ・当日）=2,000円
需用費	65,000	草刈機替刃 1,500円×2枚=3,000円 草刈機混合オイル代 2,500円 チェーンソー替刃 2,000円×1枚=2,000円 ロープ 8,500円×2巻=17,000円 体験用ノコギリ替刃 1,500円×6本=9,000円 軍手 500円×2セット=1,000円 チラシ印刷代（A4片面カラー 800枚）15,000円 資料印刷（A4用紙300枚・インクカートリッジ）5,000円 竹食器づくり消耗品（やすり等）2,000円 ブルーシート 2,500円 文具（封筒、マジック、マーキングテープ等）3,000円 救急用品（消毒液、絆創膏等）3,000円
役務費	15,000	ボランティア保険（事前整備）4,000円×2日=8,000円 イベント保険（当日）4,000円 チラシ郵送料（切手、レターパック）3,000円
委託料		
使用料および賃借料	13,000	軽トラック借料 5,000円×2日=10,000円 チェーンソー借料 3,000円×1台=3,000円
補助対象外経費	49,000	食材費 40,000円 賃金対象外分 9,000円

賃金に充てられる金額
は補助金額の20%以内外部講師への謝金は1人1日あたり
9,000円以内。ただし特段の理由があ
る場合30,000円以内とする
（特段の理由を聴取し、金額が妥当か
選定委員会で審議します。）費用は日数や人数に対し
て、過大にならないよう注自家用車を使用する場合の旅
費は1kmあたり29円で計算し
た金額が補助対象となる
（支払いの際はGoogleマップ
やYahoo地図等を使って、発着
の番地まで入れた住所で算定
してください。）料金が定まっていないものにつ
いては、社会通念上、妥当な額
とする飲食にかかる経費は全て補
助対象外

（注）「積算内訳」欄は、別紙3の科目ごとに支出内容を記入してください。

（例）科目（賃金）予算額（20,000円）積算内訳（当日の指導者 1人5,000円×4人）

また、積算内訳の記入事項が多い場合は、別紙（任意様式）に内訳を記入してください。

※補助対象外経費も記入してください。

※バス賃借料等、高額な経費が見込まれる場合は、見積書を添付してください。

収支予算書

1 収入

単位：円

区分	予算額	摘要
補助金	175,000	
自己負担金	9,000	
その他（参加費、寄付金等）	40,000	参加費（食事代）2,000円×20名
合計	224,000	

（注） 補助金は千円未満を切り捨ててください。

2 支出

単位：円

科目	予算額	摘要
賃金	35,000	
報償費	27,000	
旅費	20,000	
需用費	65,000	
役務費	15,000	
委託料	0	
使用料及び賃借料	13,000	
補助対象外経費	49,000	
合計	224,000	